

2026 年 7 月 6 日

相良 健志 様

〒276-0020

千葉県八千代市勝田台北一丁目 11 番 16 号

株式会社地域新聞社

代表取締役 細谷 佳津年

質問状

株式会社地域新聞社（以下「当社」といいます。）は、2022 年 10 月 24 日開催の取締役会において、当社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針を定めるとともに、当該方針に照らして不適切な者によって当社の財務及び事業の方針の決定が支配されることを防止するための取組みとして、当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収防衛策）（以下「本対応方針」といいます。）を導入することを決議し、2022 年 11 月 24 日開催の第 38 期定時株主総会において承認を受けておりましたところ、本対応方針は、2025 年 10 月 17 日開催の取締役会において所要の変更を行った上で更新する旨決議され、当該更新は、2025 年 11 月 30 日開催の第 41 期定時株主総会において承認されております。

その後、当社は、2026 年 1 月 16 日付け「当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収への対応策）に関する共同協調行為の認定についてのお知らせ」でお知らせしましたとおり、同月 15 日開催の当社取締役会において、当社独立委員会による勧告を踏まえて、MTM Capital 株式会社（以下「MTM Capital」といいます。）、合同会社 YN 企画（以下「YN 企画」といいます。）、バイオセラミック株式会社（以下「バイオセラミック」といいます。）、合同会社 Happy horse（以下「Happy horse」といいます。）、KING 有限責任事業組合（以下「KING」といいます。）、静岡エネルギー株式会社、株式会社日本シーサプライ、中谷正和氏、野本豊氏及び鈴木祥元氏（以下総称して「認定対象株主」といいます。）の間に「当該株券等取得者等と当該他の株主との間にその一方が他方を実質的に支配し若しくはそれらの者が共同ないし協調して行動する関係を樹立するあらゆる行為」（以下「共同協調行為」といいます。）に該当する行為が行われていると判断いたしました。もっとも、2026 年 5 月 29 日付け「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、上記判断を公表した後における認定対象株主の株主名簿上での当社株式の保有状況等から、認定対象株主は、上記共同協調行為の認定を受け、本対応方針に基づく対抗措置の発動を回避すべく、自己名義で直接に当社株式を所有することを避けつつ、当社株式を、信用取

引の買い建玉の形で実質的に保有し続け、場合によっては買増しも行っている可能性がある」と推察されたため、認定対象株主が実質的に所有している当社株式に係る議決権割合を明らかにすることを主たる目的として、当社は、2026年6月25日を基準日として、株式分割を実施いたしました。

このような状況下で、貴殿は、2026年6月25日時点の当社株主名簿（以下「本株主名簿」といいます。）において、当社株式100株を保有する株主として記載されておりますが、①貴殿は、認定対象株主に含まれるKINGの組合員であり、かつ、Happy horseの事務上の連絡先及び担当者であり、貴殿の住所がHappy horseの本店所在地となっていると認識しております。また、②貴殿は、株式会社情報システム総合研究所（代表者は櫻井重彰氏であり、同氏は、認定対象株主に含まれるYN企画及びバイオセラミックの代表者です。）の取締役である菊本博之氏が組合員であるサステナブル有限責任事業組合の組合員となっております。さらに、③貴殿は、深野隆也氏（同氏が代表社員を務める合同会社トレーディングワン（以下「トレーディングワン」といいます。）は、本株主名簿上、当社株式380,000株（議決権比率4.42%）を保有する株主として記載されています。）、櫻井重彰氏及び湯川洋児氏と共に、株式会社沖縄サンアールが2025年3月12日付けでオリエンタルチェン工業株式会社に対して行った株主提案において、取締役候補者として推薦されております。そして、湯川洋児氏は、櫻井重彰氏がYN企画に社員として加入する2025年3月1日までYN企画の業務執行社員を務めていました。また、同氏は、篠原猛氏が代表取締役である株式会社Rouiseの取締役を松島英将氏と共に務めておりますが、松島英将氏が代表取締役、篠原猛氏及び崔彩氏が取締役を務めるオプションハウス株式会社（以下「オプションハウス」といいます。）は、本株主名簿上、当社株式975,000株（議決権比率11.36%）を保有する株主として記載されています。さらに、崔彩氏が代表取締役を務めるチョイズ株式会社（以下「チョイズ」といいます。）は、本株主名簿上、当社株式85,000株（議決権比率0.99%）を保有する株主として記載されています。これに加えて、④2025年定時株主総会において、バイオセラミックが提出した議長交代の動議について、拍手により採決をしようとした際に、MTMの取締役である能勢元氏が議長交代の動議について投票が実施されなかったことは問題だとの意見を述べるなどした際に、貴殿も、大株主が当該動議に賛成している中で拍手で採決を行うのは違法であるので投票の方法により採決を行うべきであるとの意見を述べたほか、バイオセラミックの櫻井重彰氏が議場で提出した取締役候補者差し替えの修正動議において、貴殿は取締役候補者の1人とされておりました。

以上のとおり、貴殿は、MTM Capital、KING、Happy horse、YN企画及びバイオセラミックを中心とする認定対象株主並びに本株主名簿上の株主であるトレーディングワン、オプションハウス及びチョイズその他株主との人的な繋がりが認められるほか、実際に協調行動をとられています。

このため、当社として、貴殿がMTM Capital、KING、Happy horse、YN企画及びバイオセラミックを含めた認定対象株主並びに本株主名簿上の株主であるトレーディングワン、オプ

ションハウス及びチョイズその他の株主との間で共同協調行為を行っているか否かを判断する必要が生じております。

つきましては、当社において、貴殿が他の株主との間で共同協調行為を行っているか否かを判断するために必要な情報と考える下記の各事項につきまして、**2026年7月10日（金）までに当社に到着するよう**、書面にてご回答くださいますようお願い申し上げます。

ご回答の際は、署名・押印のうえ、当社宛に書面でご提出ください。

なお、本書面及びご回答内容は、当社が必要に応じて公表することがあり、また、関係官公庁及び捜査機関等に情報提供することがありますので、あらかじめご了承ください。

記

（１） 当社株式取得の経緯

- ・ 当社株式の取得（信用取引による取得を含みますが、これに限りません。以下同じです。）の経緯、取得開始時期、取得目的、取得資金の出所（資金提供者名・調達方法を含みます。）、取得開始日から本質問状受領日までの間における当社株式の取得及び処分（貸株、借株及び空売りを含みます。）の状況並びにその経緯についてご教示ください。なお、資金提供者が法人である場合、当該法人を実質的・究極的に支配する自然人まで遡って資金提供者をご回答ください。
- ・ 当社株式の保有に関する現時点での方針（追加取得・保有・処分の予定を含みます。）についてご教示ください。

（２） 当社株式に関する意思連絡の有無

- ・ 第三者（認定対象株主並びに本株主名簿上の株主であるトレーディングワン、オプションハウス及びチョイズを含みますが、これに限りません。）との間で、当社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者についてご教示ください。
- ・ 上記質問に関して、特に、頭書のとおり、貴殿が、認定対象株主である MTM Capital、KING、Happy horse、YN 企画及びバイオセラミック並びに本株主名簿上の株主であるトレーディングワン、オプションハウス及びチョイズとの間で人的関係の存在が窺われることから、貴殿と MTM Capital、KING、Happy horse、YN 企画及びバイオセラミックを含む認定対象株主並びに本株主名簿上の株主であるトレーディングワン、オプションハウス及びチョイズとの間の当社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関する意思連絡の

有無及びその内容について、それぞれ具体的にご回答ください。

- ・ 第三者（認定対象株主並びに本株主名簿上の株主であるトレーディングワン、オプションハウス及びチョイズを含みますが、これに限りません。）との間で、当社以外の会社の株式取得・議決権行使・提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者についてご教示ください。

（３） 当社経営への関与方針

- ・ 当社に対する提案行為又は経営関与（取締役選任、資本提携、事業提携等）の意図の有無についてご教示ください。
- ・ 今後、当社経営方針に関する発言や議案提案を行う予定の有無についてご教示ください。

以 上